

## 根室市議会 3月定例会月議会 代表質問・一般質問の項目

日本共産党根室市議会議員団が通告した代表質問・一般質問の質問事項は以下のとおりです。

3月13日(火) 2番目  
 代表質問 鈴木 一彦

1. 市長の「市政執行の基本姿勢」について

2. 平成30年度の重点施策と主要施策について

(1) 「北洋サケ・マス対策」と「沿岸漁業」の振興、「産業経済」について

(2) 市立根室病院の経営健全化と「市民に愛される病院」の実現、「医療福祉」について

(3) 「北方領土問題」について

(4) 市民協働の推進と開かれた行政運営について

① 「地域コミュニティ活動」の推進について

② 持続可能な財政運営の確立について

3. 教育問題について

(1) 教育行政推進の基本姿勢について

(2) 教育効果を高める教育環境の整備・充実について



3月14日(水) 5番目  
 一般質問 橋本 竜一

1. 「互いに支え合い健やかに暮らせるまち」について

(1) いつまでも安心して住み続けられる地域社会を目指して

(2) 生活困窮者等の住まいの安定に向けて

(3) 障がい福祉の課題について

① 市内のサービスの充実に向けて

② 福祉避難所について

(4) 介護保険の地域支援事業について

2. 国民健康保険の都道府県単位化について

(1) 保険税の徴収のあり方について

### マイナンバーカードで、自宅から 子育ての手続きが可能に？！

3月議会に、「根室市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例」という条例案が提案されています。

「子育てワストップサービス」とかで、自宅から児童手当などの手続きがパソコンで出来るようにするために必要な条例案です。

日中忙しい人が市役所に行かなくても手続きできるなんて「すげえ、便利！」と思っていたら、その手続きのためには、パソコンだけでなく「マイナンバーカード」と「カードを読み取る機械」の準備が必要でした。

しかも、パソコンで手続きしても、そのあと保険証など必要書類の提出や、別な手続きのために、やっぱり市役所に行かなければならないそうです。…意味がわかりません。

政府は低迷するマイナンバーカードの普及推進のために、全国の自治体に対して、このシステムの導入を強く求めており、その経過から根室市でも導入されます。

しかし、これは一体誰の何のためのシステムなのでしょうか？

## 春国岱「ふるさとの道」開通式

2018年3月4日

春国岱「ふるさとの道」開通式が行われました。

2014年の低気圧と高潮など相次ぐ災害の影響で破損し閉鎖してきた春国岱の木道などの観察路を修繕するため、根室市は昨年「クラフトファンディング型ふるさと納税」という手法によって全国の方に資金提供を呼びかけ、その結果6317名の方から1億円以上の寄付金を寄せていただいたそうです。

この「ふるさとの道」という表現が一体いつから使われているのかわかりませんが、素敵な表現だなと思います。

開通式には、海星小中学校の児童や自然保護の関係者の方々など70名ほどが参加されていました。

テープカットのあと参加者は、市民ボランティアが「ねむろトコロジスト」の方々のガイドを受けながら、復旧した森林部分を通る「アカエゾマツコース」という300メートルぐらいの木道の上を歩きました。



木道の下は地面はかたい雪と氷に覆われ、肌を刺す冷たい風が強く吹いていましたが、目の前に広がるアカエゾマツやトドマツの林、立ち枯れた木々、低気圧の被害なのか横倒しになって根の裏側を見せる巨木や、その倒れた木の上からま

た新たな樹木が生えてくる、といった春国岱のありのままの自然の姿を満喫し、タンチョウやハクチョウ、キタキツネなどが姿を見せると歓声をあげていました。

「自然」に詳しい方ならもしかすると、さらにいろいろな野鳥なども見つけることができたのかもしれませんが。

木道の散策のあとに「トコロジスト」のガイドの方が、木道と同じく今回修復した砂丘の方に向かうロープを張った観察路コース方も「スノーシュー(かんじき)を用意しているので、是非行ってみたい」と呼びかけていました。が、私は寒すぎて今回は早々に帰ってしまいました。

そのとき参加された市議さんに後から伺うと「こちらは大変すばらしい景色だった。夕日の時間帯だと、さらに良い風景が見えるのではないか」とお話をされていました。ぜひ今度は機会をみて、そちらのコースも行ってみたいと思います。

市の担当課によると、春国岱の木道等の修繕工事は今回で完了だそうです。

これからさらに何らかの整備を行うかどうかについて、そういった市民等からの要望があった場合には、あらためて自然保護団体など関係機関と協議・検討していきたいとしています。



駐車場から木道を数百メートル進んだ分岐地点で今回、開通式が開催された。

写真奥の左側から木道の観察路コースに、右側からロープを張った観察路コースに行ける。